

令和3年12月盛岡市議会定例会

提 出 発 議 案

令和3年12月22日提出

発議案第9号 私学助成の充実を求める意見書について

(内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、文部科学大臣、衆議院議長、
参議院議長、岩手県知事)

※（ ）内は可決された場合の送付行政庁等

発議案第9号

私学助成の充実を求める意見書について

標記について、会議規則第13条の規定により別紙のとおり提出いたします。

令和3年12月22日

提出者	盛岡市議会議員	田	山	俊	悦
賛成者	盛岡市議会議員	鈴	木	木	努
"	"	長	岡	利	明
"	"	竹	花	せい	子
"	"	大	畠	正	二
"	"	藤	澤	由	蔵
"	"	鈴	木	一	夫
"	"	菊	田	隆	隆
"	"	遠	藤	政	幸
"	"	伊	達	康	子

盛岡市議会議長 竹田浩久様

私学助成の充実を求める意見書

私立学校は、公教育の一翼を担い、学校教育の充実、発展に寄与しています。

現在、私立学校が厳しい経営環境にあること、生徒1人当たりの教育費が公立学校と比べて低いことなどが、私学の施設・設備などの教育諸条件が改善されない大きな要因になっています。また、保護者の学費負担が家計を大きく圧迫しているのが現状です。

こうした状況の中で、教育条件の維持、向上と保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、私立学校の経営の健全化に資するため、運営費を初めとする公費助成の一層の充実が求められています。

よって、このような実情を勘案し、過疎地域の私立高校に対する特別助成の増額を含め、私学助成をさらに充実するよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和3年12月22日

盛岡市議会